

○永栄こども政策課長 議案第118号令和7年度、米子市一般会計補正予算（補正第5回）のうち、こども総本部所管部分についてご説明申し上げます。予算説明資料、歳出予算の事業の概要、3ページを御覧ください。上の段、物価高対応子育て応援手当事業として、7億5,994万4,000円を計上しております。これは物価高の影響を強く受けている子育て世帯に対し、国の補正予算を活用して手当を支給するものでございまして、国が定める手当額2万円に、米子市独自の額1万円を上乗せし、子供1人当たり合計3万円を、児童手当の支給対象者に支給するものでございます。なお、財源は全額、資料に記載の国の補助金および交付金を充てることとしております。

また、資料変わりまして、補正予算書44ページを御覧ください。繰越明許費についてですが、先ほどの物価高対応子育て応援手当事業について、725万円を計上しております。これは、本事業の支給対象児童のうち、新生児分については、年度内に支給が完了しないことが見込まれるため、令和8年度へ事業費の繰り越しをお願いするものでございます。説明は以上でございます。

○松田分科会長 当局の説明は終わりました。委員の皆様からのご意見を求めます。

○松田分科会長 伊藤委員。

○伊藤委員 一つ聞かせてください。基準日というか9月30日の時点での児童手当受給者ということなんですけれども、また、令和8年の3月31日までの申請時というふうにあります。9月30日より後の転入児童だとか、そういうふうな対象は3月31日までは、転入者という児童は、入るというふうに認識していいんでしょうか、理解していいんでしょうか。

○松田分科会長 長尾こども総本部次長。

○長尾こども総本部次長兼こども支援課長 転入者につきましては、令和7年の9月分の児童手当を受給している市町村が給付するということになっておりますので、基本的には9月の支給をいただかれた市町村が支給することとなっております。

○松田分科会長 伊藤委員。

○伊藤委員 それでは、米子市もまた逆の立場になることもあると思うんですけど、手続きとしては、どのような手続きが必要なのか教えていただければありがたいです。

○松田分科会長 長尾こども総本部次長。

○長尾こども総本部次長兼こども支援課長 すいません、先にお配りしている議案第118号の3号資料にありますとおり、米子市で9月分の児童手当を受給された方というのは米子市の方での情報がわかりますので、プッシュ型で支給をしようと思っております。他の市町村がこういった形でされるかは、ちょっとまちまちなので、プッシュ型でされるところが多いと思いますが、それに該当されない方、公務員の方であったり新生児、新たに生まれてくるお子さんについては申請が必要ですので、申請の…、できるだけうちの方で情報が把握できる方に対しては、申請案内をお送りして、申請を促すという事務手順で動く予定です。

〔「ありがとうございます。」と伊藤委員〕

○松田分科会長 他に意見等はございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○松田分科会長 ないようですので、以上でこども総本部所管部分の審査を終了します。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午後 1 時 2 6 分 休憩

午後 1 時 2 8 分 再開

○松田分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

次に、議案第 1 1 8 号令和 7 年度米子市一般会計補正予算（補正第 5 回）のうち福祉保健部所管部分についてを議題といたします。当局の説明を求めます。

○松田分科会長 大谷福祉政策課長補佐

○大谷福祉政策課長補佐兼福祉政策担当課長補佐 議案 1 1 8 号令和 7 年度米子市一般会計補正予算（補正第 5 回）のうち、福祉保健部が所管する部分につきまして歳出予算の概要等をご説明いたします。令和 7 年度一般会計補正予算（補正第 5 回）、歳出予算の事業の概要の 2 ページをお開きください。下の段の物価高騰に伴う生活支援事業ですが、1, 4 9 6 万 2, 0 0 0 円を増額しております。これは、今後も物価高騰の継続が見込まれることから、特に家計への影響を大きく受ける生活保護世帯等に対して、緊急的に鳥取県の補助金を活用して、追加の経済的な支援を行うものでございます。給付額は 1 世帯当たり一律 4, 0 0 0 円、見込み対象世帯は約 3, 5 0 0 世帯でございます。

次に、3 ページの下の段の予防接種事故対策事業ですが、4, 4 4 1 万 2, 0 0 0 円を増額しております。これは、新型コロナワクチン特例臨時接種後の死亡事例につきまして、国により新型コロナワクチン接種による健康被害と認定された方へ、死亡一時金、葬祭料を給付するため、予算を補正し対応するものでございます。なお、このたびの予防接種健康被害給付金は、全額国費負担になりますが、今年度の新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金負担金の所要額見込み調査が 1 0 月上旬に終了しているため、実績での精算交付となり、令和 8 年度に交付を受ける予定です。説明は以上でございます。

○松田分科会長 当局の説明が終わりました。委員の皆様からのご意見を求めます。

○松田分科会長 矢田貝委員。

○矢田貝委員 予防接種の事故対策事業について確認をさせていただきます。健康被害の認定というのは全国で 9, 0 0 0 件ぐらい、またその中で死亡なさった方の認定数は 1, 0 0 0 件ぐらいあるというふうに承知しているんですけども、米子市における認定件数、死亡件数について確認させてください。

○松田分科会長 小西健康対策課長

○小西健康対策課長 令和 7 年 1 2 月 2 2 日時点の新型コロナワクチンに係る健康被害の認定状況についてでございますが、申請件数が 2 0 件、認定が 1 4 件、否認が 4 件、進達をしているものが 2 件ございます。そのうち死亡一時金、葬祭料に係る件数は、申請が 4 件、認定が 2 件、否認が 1 件、進達中のものが 1 件でございます。以上です。

○松田分科会長 矢田貝委員。

○矢田貝委員 市のですね、そういった方々の相談、また支援体制っていうのはコロナ禍以降、どのような状況になっているのか教えてください。

○松田分科会長 小西健康対策課長

○小西健康対策課長 そういった相談は、まず健康対策課の方で受けまして、健康被害に係るものっていう場合ですと、こういった制度の方をご紹介いたしますし、もし何か体のことっていうことでありますと、医療機関等をご紹介しているところでございます。以上

です。

○松田分科会長 矢田貝委員。

○矢田貝委員 コロナの後遺症の方々っていうのは、本当に想像以上にご苦労されてるっていうのも、知人もいらっしやいまして大変な状況だというふうに理解をしておりますので、ぜひとも医療機関を相談先として受診先として紹介っていうのはあると思うんですけども、その申請する書類を整えていくっていうところに、体が苦しいのに、自分で動いて書類を整えるってとてもハードルが高いようなんです。今後、この支給対象になられる方に対しては、心からのお悔やみを申し上げたいというふうに思うんですけども、この方もどれほどのご努力をされて認定を受けてらっしゃったのかなというふうに想像しますとですね、今も途中の段階の方もあるということですし、症状はありながら、報告件数には上がってるんですけども、審査にも上がってない段階の方もたくさんいらっしゃると思いますので、そのあたり丁寧にまた紹介だけではなくて寄り添いの何ができるのかということを再検討していただきまして、対応いただければなというふうに思いましたので要望させていただいておきます。

○松田分科会長 他に意見等はございませんか。

〔「なし」と声あり〕

○松田分科会長 ないようですので、以上で福祉保健部所管部分の審査を終了します。

予算決算委員会民生教育分科会を暫時休憩いたします。

午後 1 時 3 3 分 休憩

午後 1 時 3 4 分 再開

○松田分科会長 予算決算委員会民生教育分科会を再開いたします。

予算に係る分科会長報告のための意見の取りまとめを行います。報告に入れる意見につきまして、委員の皆様のご意見を求めます。

〔「なし」と声あり〕

○松田分科会長 それでは、特になかった旨報告させていただきます。

以上で予算決算委員会、民生教育分科会を閉会いたします。

午後 1 時 3 4 分 閉会

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

予算決算委員会民生教育分科会長 松 田 真 哉